

「なごや東山の森づくりの会」 定例会報告

2011.5.1(水谷)

日時 2011年5月1日(日) 10:00~12:00 天候:雨、曇り、後雨

活動場所 一粒荘跡地

作業 スカイトワー東一粒荘跡地周辺の手入れ

集合場所 一粒荘跡地

参加者 会員24名(内子供2名)



シンボルのサザンカはばっさり、楽しみだったタケノコは誰かがお先に！残念でした。

ゴールデンウィーク冒頭に加え、朝からの雨で会員の出足も何時になく鈍く、子供2人を含め総員24名の参加と、例月の半数程度となりました。東山公園の春祭りも始まり、いつもはこの時間、駐車場は一杯なのにお客の出足も鈍いのか駐車には困らなかったとのこと。

作業に先立って滝川代表、中西リーダーから、21日の総会のこと、本日の作業内容のことが説明されました。伐採済みのカシナガ被害木の整理、水路周辺の除草など。そして本日の子供参加者、相良(そら)くん、佳威(かい)君兄弟は今回で3回目となるので滝川さんから表彰、記念品が授与されました。

「竹皆伐エリアでタケノコ見つけた人は持ち帰っても良いよ」との声で、皆、勇んで作業を開始しました。ちょうど雨も上がりました。

倒れかかった立木、朽木の伐採、整理、伐採済みの木々の枝・葉の整理、水路(せせらぎ)の周辺に茂りつつある雑草の除去、溝の中の落ち葉や土の掬い出しなど、それぞれが手分けして二時間弱、そろそろお昼の休憩と言う頃になって、また大粒の雨が降り始めました。

このあたりには雨をしのいで昼食を取る場所もなく、また集中的な作業でそれぞれ目標とした整理がほぼ完了していたため、本日はこれにて作業終了と言うことになり、降りしきる雨の中帰路につきました。春雨じゃ、濡れていこう。(了)



雨、完全武装の24名



一寸見ぬ間に荒れた森に



今日の作業ですっきりと



今年初お目見えベニカミキリです



せせらぎ周りもきれいになった



兄弟仲良く「表彰状！」



見つめられシャクトリムシも緊張

表彰されたからには頑張らなくっちゃ！

